



報道関係各位

2017年8月25日
「夢・化学-21」委員会
公益社団法人日本化学会

「化学グランプリ 2017」各賞受賞者が決定！

「夢・化学-21」委員会*と日本化学会は、8月18日（金）～19日（土）の2日間、筑波大学筑波キャンパス（茨城県つくば市）に於いて「化学グランプリ 2017」（通称：化学の甲子園、<http://gp.csj.jp>）の二次選考を実施し、大賞および各賞の受賞者を選出いたしました。みごと大賞を受賞したのは以下の5名です。

中桐 悠一郎（ナカギリ ユウイチロウ）	立命館慶祥高等学校（北海道）	3年
市村 優弥（イチムラ ユウヤ）	北嶺高等学校（北海道）	3年
小谷 祐希（コタニ ユウキ）	山梨県立甲府南高等学校（山梨県）	3年
斉藤 秀洋（サイトウ ヒデヒロ）	筑波大学附属駒場高等学校（東京都）	3年
菅 雄翔（スガ ユウト）	白陵高等学校（兵庫県）	3年

大賞5名のほか、16名が金賞、20名が銀賞、39名が銅賞に選ばれました。なお、特別賞として、総合成績1位の中桐悠一郎さんに茨城県知事賞、同2位の市村優弥さんにつくば市長賞、中学生の中で総合成績1位の大野浩輝さんに筑波大学長賞がそれぞれ贈られました。

大賞以下、各賞の受賞者につきましては、添付の参考資料をご覧ください。

化学グランプリは、全国の中高生に化学への興味・関心を喚起し、意欲・能力を高め、世界にも通用する若い化学者を育成することを目的に、1999年より開催しています。19回目の本年は、7月17日（月・祝日）に全国66会場で実施した一次選考（マークシート式試験）に、4,182名の中高生が参加し、本グランプリの参加生徒数は第1回（1999年、316名）から13倍以上になりました。4,000名を超える参加者の中から一次選考を通過した成績上位者80名が、大賞の座をかけて二次選考（実験をともなう記述式試験）に挑みました。

◆国際化学オリンピックへの生徒派遣について

世界約80ヶ国・地域の高校生が化学の実力を競い合う『国際化学オリンピック』の日本代表生徒は、化学グランプリで優秀な成績を収めた生徒を中心に選出されます。来年7月の『国際化学オリンピック』は第50回目の記念大会として、第1回国際化学オリンピックを開催したチェコとスロバキアの二ヶ国での開催が予定されています。今年も国際大会に向けて、本グランプリに参加した中学3年生・高校1・2年生の生徒から20名程度を代表候補生徒として認定し、代表候補生徒全体の中から、選抜試験を経て代表生徒を決定する予定です。

なお、2017年9月30日（土）、化学会館（東京都千代田区）にて、「化学グランプリ 2017」表彰式、「第49回国際化学オリンピック」参加報告会、「第50回国際化学オリンピック」代表候補認定式を行う予定です。

※公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成

お問い合わせ先

公益社団法人日本化学会	： 大倉、竹内	TEL 03-3292-6164	FAX 03-3292-6318
一般社団法人日本化学工業協会	： 鎌田	TEL 03-3297-2555	FAX 03-3297-2615

各賞受賞者

賞	氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
大賞 5名	中桐 悠一郎	ナカギリ ユウイチロウ	北海道	立命館慶祥高等学校	3年	男性
	市村 優弥	イチムラ ユウヤ	北海道	北嶺高等学校	3年	男性
	小谷 祐希	コタニ ユウキ	山梨県	山梨県立甲府南高等学校	3年	男性
	斉藤 秀洋	サイトウ ヒデヒロ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	菅 雄翔	スガ ユウト	兵庫県	白陵高等学校	3年	男性
金賞 16名	大野 浩輝	オオノ コウキ	東京都	筑波大学附属駒場中学校	3年	男性
	奥田 壮一郎	オクダ ソウイチロウ	大阪府	桃山学院高等学校	3年	男性
	加嶋 颯太	カシマ ソウタ	新潟県	新潟県立新潟高等学校	3年	男性
	寺尾 樹哉	テラオ タツヤ	奈良県	帝塚山高等学校	3年	男性
	外山 太郎	トヤマ タロウ	宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校	3年	男性
	中川 蒼	ナカガワ アオイ	神奈川県	浅野高等学校	3年	男性
	中村 雅史	ナカムラ マサシ	福岡県	久留米大学附設高等学校	3年	男性
	薮野 眞斗	ナギノ マコト	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	西原 和樹	ニシハラ カズキ	東京都	開成高等学校	3年	男性
	長谷川 拓己	ハセガワ タクミ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	原 正宜	ハラ マサキ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	前出 裕亮	マエデ ユウスケ	栃木県	佐野日本大学中等教育学校	6年※	男性
	宮川 暉史	ミヤガワ テルフミ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	山根 啓吾	ヤマネ ケイゴ	徳島県	徳島県立富岡東高等学校	3年	男性
	横山 裕大	ヨコヤマ ユウダイ	東京都	城北高等学校	3年	男性
	米田 圭佑	ヨネダ ケイスケ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
銀賞 20名	池田 亘孝	イケダ ノブタカ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	大江 亮輔	オオエ リョウスケ	大阪府	大阪星光学院高等学校	3年	男性
	大澤 悠一	オオサワ ユウイチ	東京都	駒場東邦高等学校	3年	男性
	大橋 祐哉	オオハシ ユウヤ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	3年	男性
	梶村 寛	カジムラ ヒロシ	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	梶島 佑斗	カバシマ ユウト	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	上武 佳生	カミタケ ヨシオ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	藏下 隼人	クラシタ ハヤト	大阪府	大阪府立天王寺高等学校	3年	男性
	白水 俊丞	シラミズ シュンスケ	福岡県	福岡県立明善高等学校	3年	男性
	都々木 一平	ツヅキ イッペイ	福岡県	福岡県立修猷館高等学校	3年	男性
	寺田 凌	テラダ リョウ	兵庫県	兵庫県立姫路西高等学校	3年	男性
	中原 俊平	ナカハラ シュンペイ	東京都	麻布高等学校	3年	男性
	西 幸太郎	ニシ コウタロウ	鹿児島県	ラ・サール高等学校	2年	男性
	西口 大智	ニシグチ タイチ	兵庫県	甲陽学院高等学校	2年	男性
	西田 結哉	ニシダ ユウヤ	富山県	富山県立富山中部高等学校	2年	男性
	灰田 悠希	ハイタ ユウキ	兵庫県	灘高等学校	3年	男性
	長谷部 芳典	ハセベ ヨシノリ	埼玉県	埼玉県立越谷北高等学校	3年	男性
	本橋 悠	モトハシ ユウ	千葉県	渋谷教育学園幕張高等学校	3年	男性
	山口 駿	ヤマグチ シュン	大阪府	大阪府立天王寺高等学校	3年	男性
	山本 昌尚	ヤマモト マサナオ	東京都	駒場東邦高等学校	3年	男性

賞	氏名	フリガナ	学校所在地	学校名	学年	性別
銅賞 39名	石井 敬直	イシイ タカナオ	東京都	筑波大学附属駒場高等学校	2年	男性
	井手田 凌	イデタ リョウ	宮城県	宮城県仙台第二高等学校	3年	男性
	餌取 拓未	エトリ タクミ	秋田県	秋田県立秋田高等学校	3年	男性
	江原 佳輝	エハラ ヨシキ	宮崎県	宮崎県立宮崎西高等学校	3年	男性
	大石 宏太	オオイシ コウタ	山梨県	駿台甲府高等学校	3年	男性
	奥井 健友	オクイ ケント	三重県	三重県立伊勢高等学校	3年	男性
	金森 晃佑	カナモリ コウスケ	愛知県	愛知県立一宮高等学校	3年	男性
	小坂 舞莉亜	コサカ マリア	和歌山県	和歌山県立向陽高等学校	1年	女性
	小西 悠斗	コニシ ユウト	岡山県	岡山県立倉敷天城高等学校	3年	男性
	権代 凌	ゴンダイ リョウ	東京都	早稲田高等学校	3年	男性
	酒井 元気	サカイ ゲンキ	千葉県	市川高等学校	3年	男性
	酒井 春海	サカイ ハルウミ	兵庫県	灘高等学校	1年	男性
	坂口 磨哉	サカグチ マヤ	宮崎県	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校	3年	男性
	澤田 和宏	サワダ カズヒロ	東京都	麻布高等学校	2年	男性
	潮留 貴弘	シオドメ タカヒロ	奈良県	西大和学園高等学校	3年	男性
	志手 康一郎	シデ コウイチロウ	福岡県	久留米大学附設高等学校	3年	男性
	篠原 偉	シノハラ タケル	徳島県	徳島市立高等学校	3年	男性
	杉山 友浩	スギヤマ トモヒロ	愛知県	愛知県立岡崎高等学校	3年	男性
	高橋 隼人	タカハシ ハヤト	徳島県	徳島県立富岡東高等学校	3年	男性
	田澤 右京	タザワ ウキョウ	埼玉県	埼玉県立越谷北高等学校	3年	男性
	田中 愛登	タナカ アイト	広島県	広島大学附属福山高等学校	3年	男性
	田中 蒼斗	タナカ アオト	兵庫県	甲陽学院高等学校	3年	男性
	辻田 健樹	ツジタ ケンキ	京都府	洛南高等学校附属中学校	3年	男性
	釣田 林太郎	ツリタ リンタロウ	茨城県	江戸川学園取手高等学校	3年	男性
	鶴岡 祐介	ツルオカ ユウスケ	大阪府	大阪府立四條畷高等学校	3年	男性
	中川 雅人	ナカガワ マサト	北海道	北嶺高等学校	3年	男性
	中島 匠	ナカシマ タクミ	広島県	広島学院高等学校	3年	男性
	中谷 剛人	ナカタニ タケト	和歌山県	和歌山県立向陽高等学校	2年	男性
	仲吉 隆造	ナカヨシ リュウゾウ	兵庫県	灘高等学校	2年	男性
	成清 修平	ナリキヨ シュウヘイ	千葉県	千葉県立木更津高等学校	3年	男性
	福本 優斗	フクモト ユウト	大阪府	大阪星光学院高等学校	2年	男性
	増永 裕太	マスナガ ユウタ	神奈川県	聖光学院高等学校	2年	男性
	松澤 力	マツザワ チカラ	長野県	長野県屋代高等学校	3年	男性
	松嶋 大樹	マツシマ ダイキ	大阪府	浪速高等学校	3年	男性
	南 光太郎	ミナミ コウタロウ	愛知県	東海高等学校	3年	男性
	御代川 克輝	ミヨカワ カツキ	千葉県	市川高等学校	3年	男性
	向山 慶	ムコウヤマ ケイ	山梨県	駿台甲府高等学校	3年	男性
	森田 大瑛	モリタ ヒロアキ	神奈川県	聖光学院高等学校	3年	男性
	山本 泰智	ヤマモト タイチ	茨城県	江戸川学園取手高等学校	3年	男性

◆国際化学オリンピック (IChO=International Chemistry Olympiad)

1968年に東欧3カ国(ハンガリー、旧チェコスロバキア、ポーランド)が始めた高校生の学力コンテストから発展した、1年に1度開催される高校生の「化学」の国際大会。今年行われたタイ大会(ナコンパトム)には、76カ国・地域から297名の高校生が参加しました。

大会は通常、毎年7月に10日間開かれ、それぞれ5時間に及ぶ実験課題と筆記問題が出題され個人単位で競われます。成績優秀者には金メダル(参加者の1割)、銀メダル(同2割)、銅メダル(同3割)がそれぞれ贈られます。

日本は2003年のアテネ大会より参加しており、2004年のドイツ・キール大会から14年連続で参加生徒全員がメダルを獲得しています。

2010年には、国際化学オリンピックを日本(東京)で初めて開催しました。さらに、2021年に日本で国際化学オリンピックが再び開催することが決定しております。

◆「夢・化学-21」委員会について

「夢・化学-21」委員会*は、化学の啓発と化学産業の社会への貢献の理解促進を目的に1993年に発足しました。同委員会では、日本の将来を担う小中高生を主な対象とした活動を展開。化学グランプリのほか、化学の面白さや不思議さを通じて、化学技術の重要性や化学製品の有用性を知ってもらうため「子ども化学実験ショー」や、「なぜなに?かがく実験教室」などの実験体験活動などを行っています。

※公益社団法人日本化学会、公益社団法人化学工学会、公益社団法人新化学技術推進協会、一般社団法人日本化学工業協会の4団体で構成

ウェブサイト URL : <http://www.kagaku21.net>